

区内等の交通事故発生状況

(令和2年中)

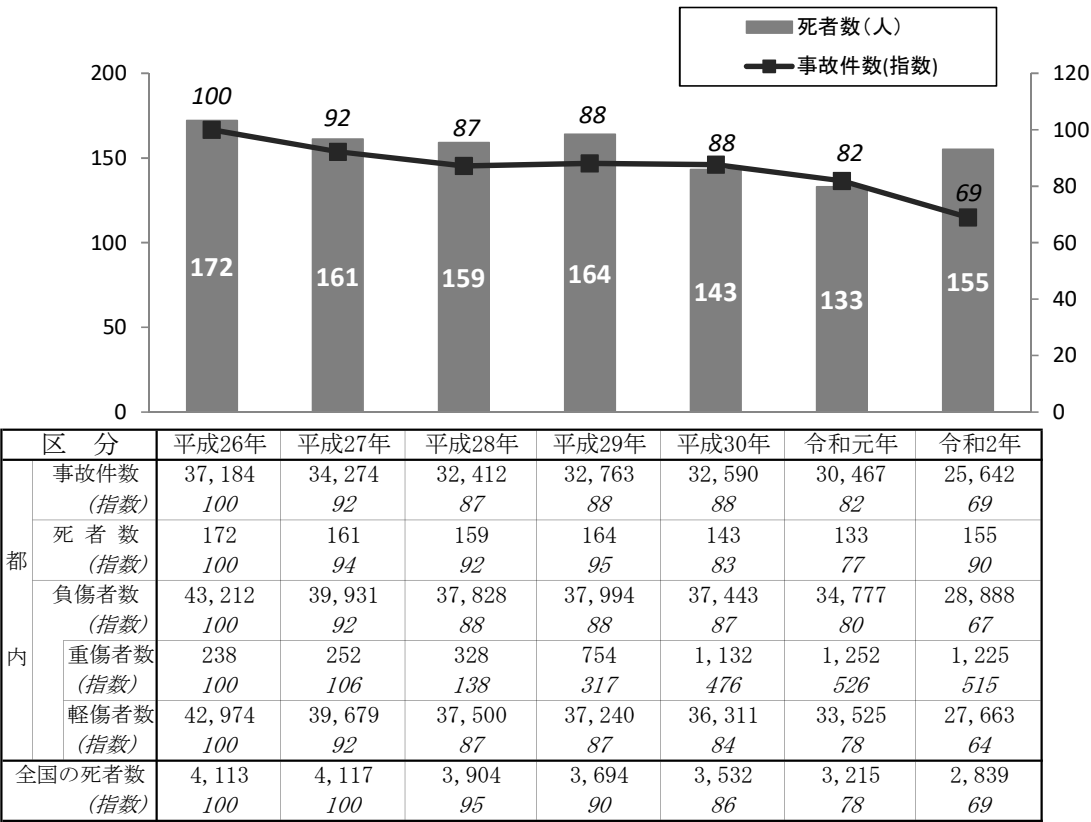


豊島区都市整備部土木管理課

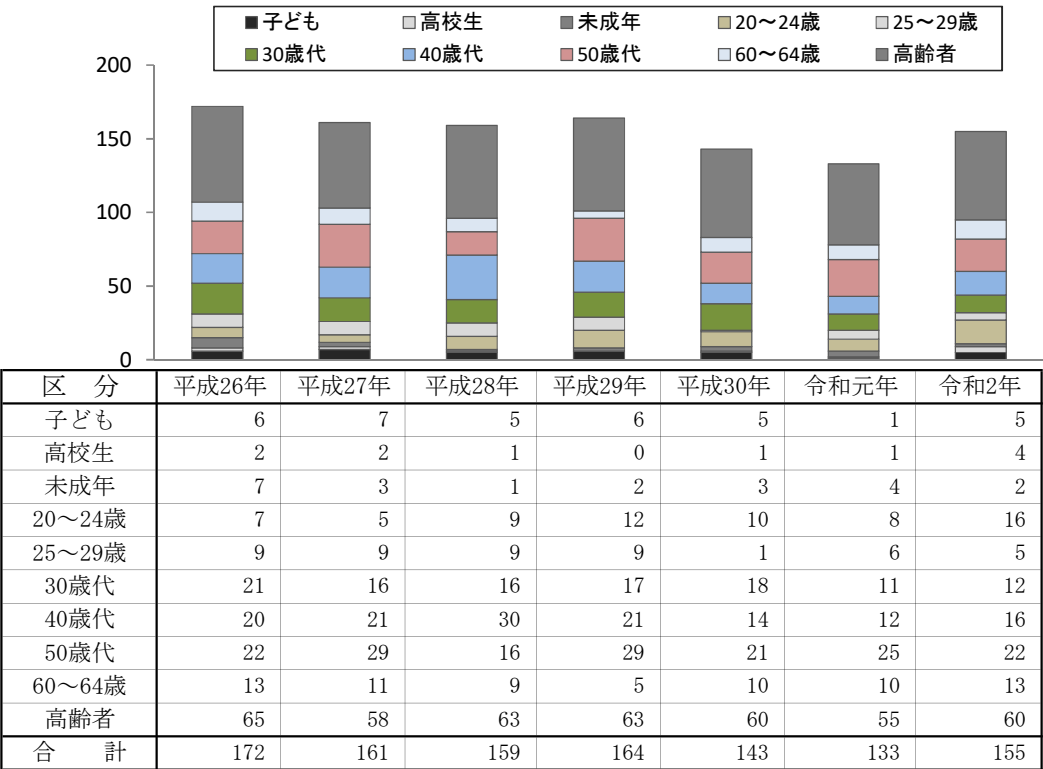
1. 東京都内の年別交通事故件数推移

(1) 交通事故の概要…都内における交通事故発生件数及び負傷者数とも、平成28年までは16年連続で減少していた。その後、平成29年は一時的に増加したものの、再度平成30年以降は減少に転じた。

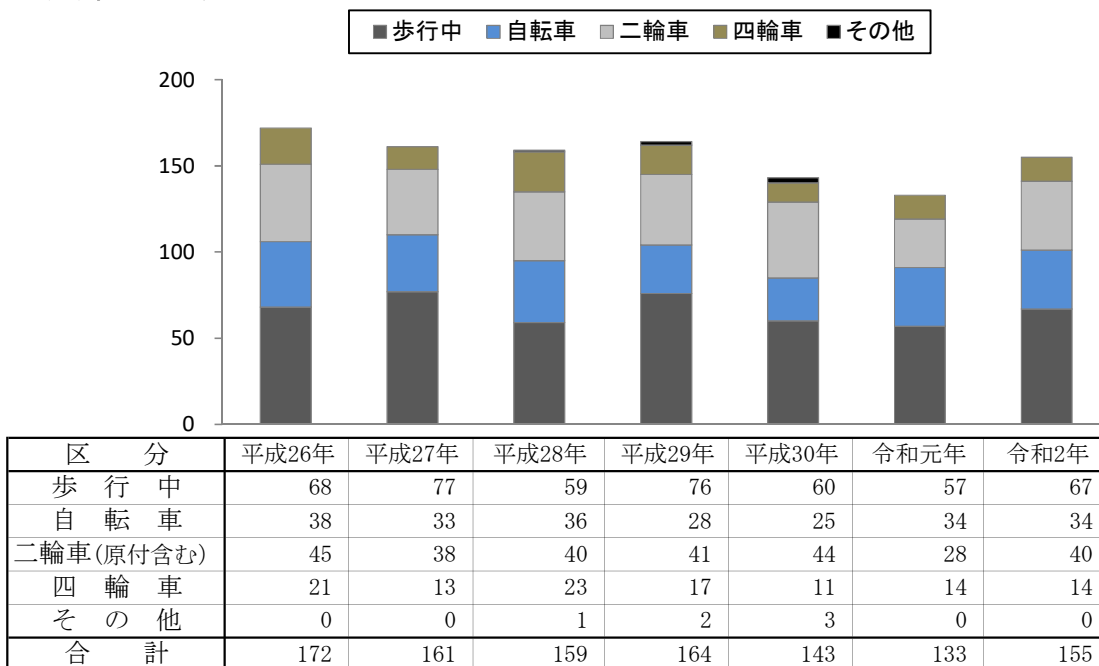
《参考》 「交通死亡事故連続減少～チャレンジロード125（ひやくにじゅうご）～」



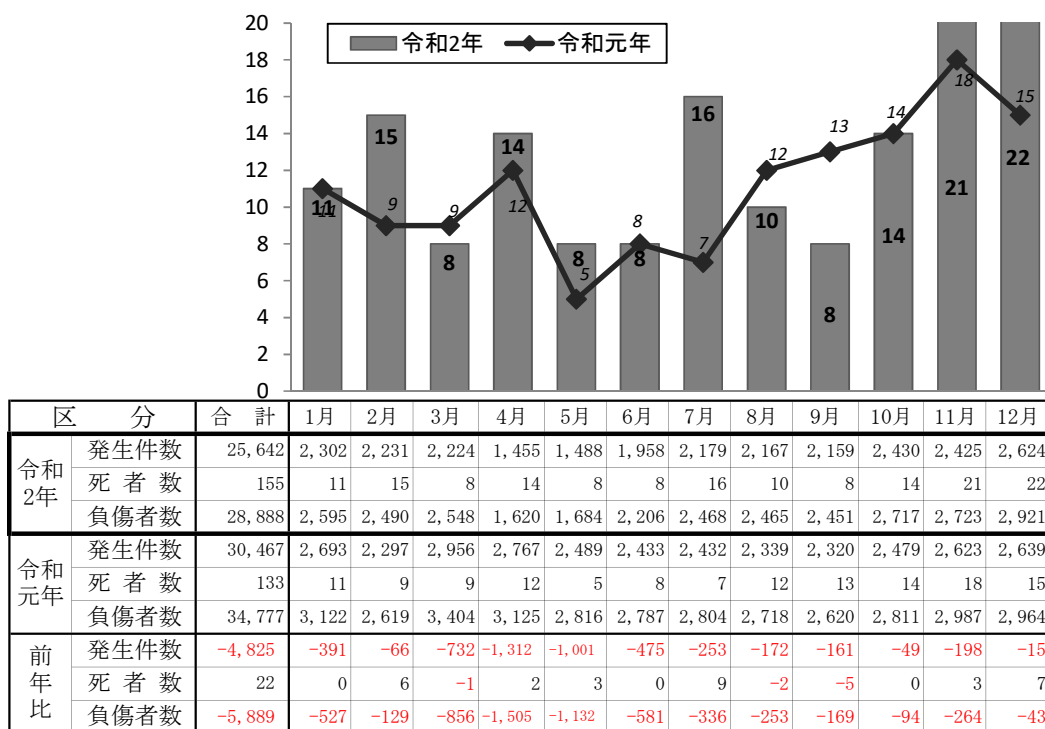
(2) 年齢層別死者



(3) 状態別死者

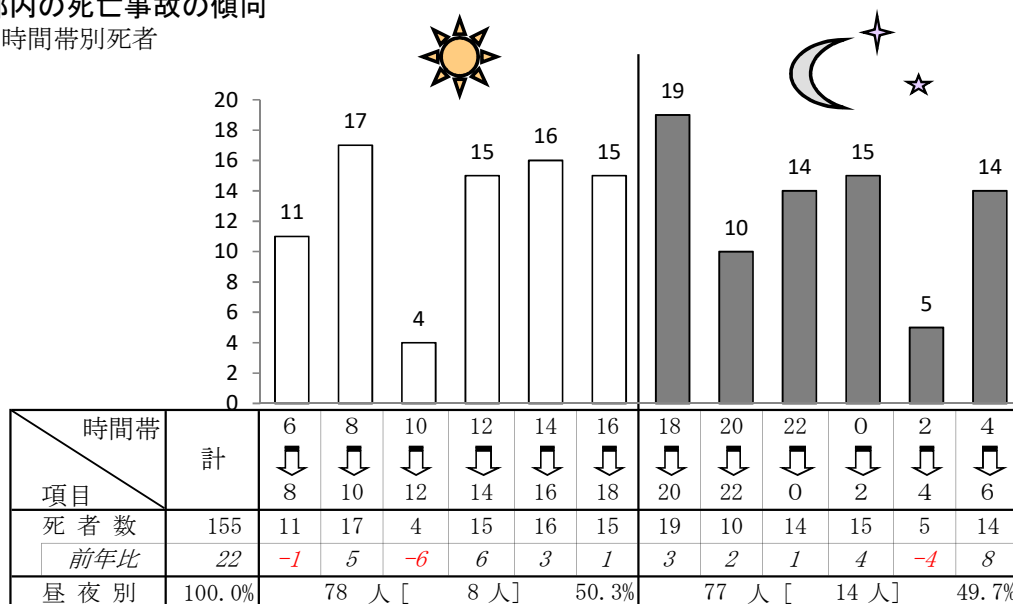


2. 都内の月別推移

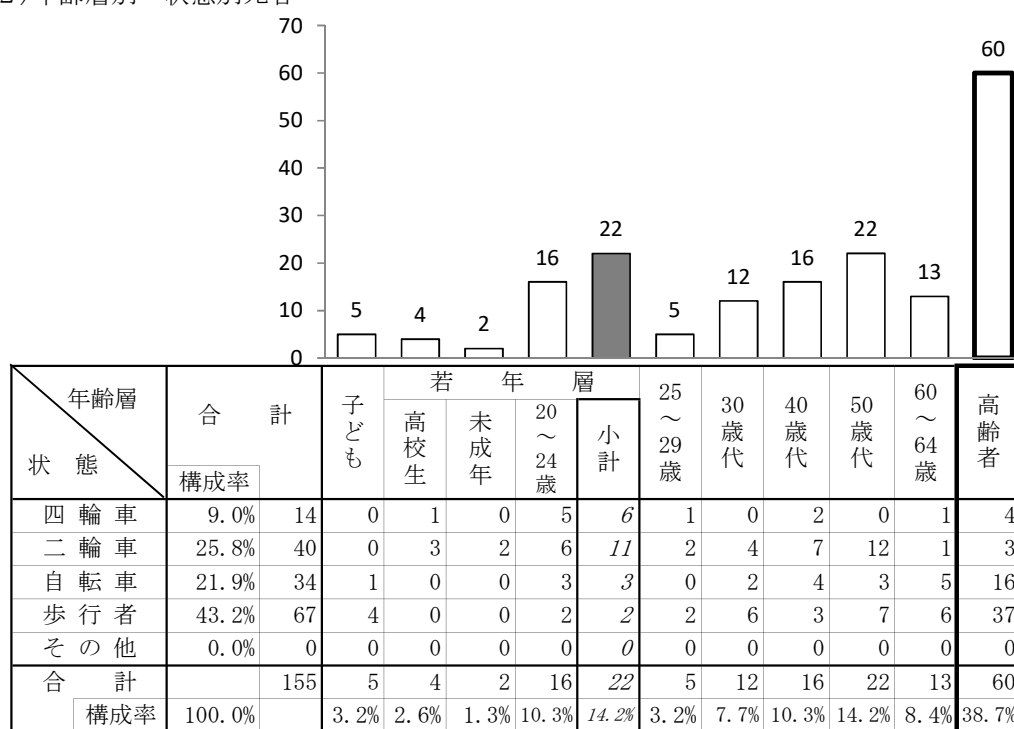


3. 都内の死亡事故の傾向

(1) 時間帯別死者

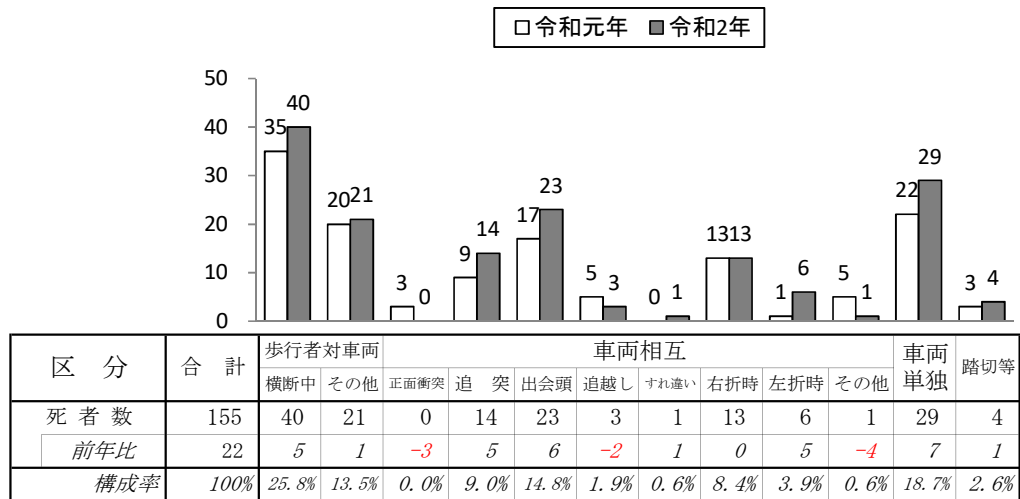


(2) 年齢層別・状態別死者

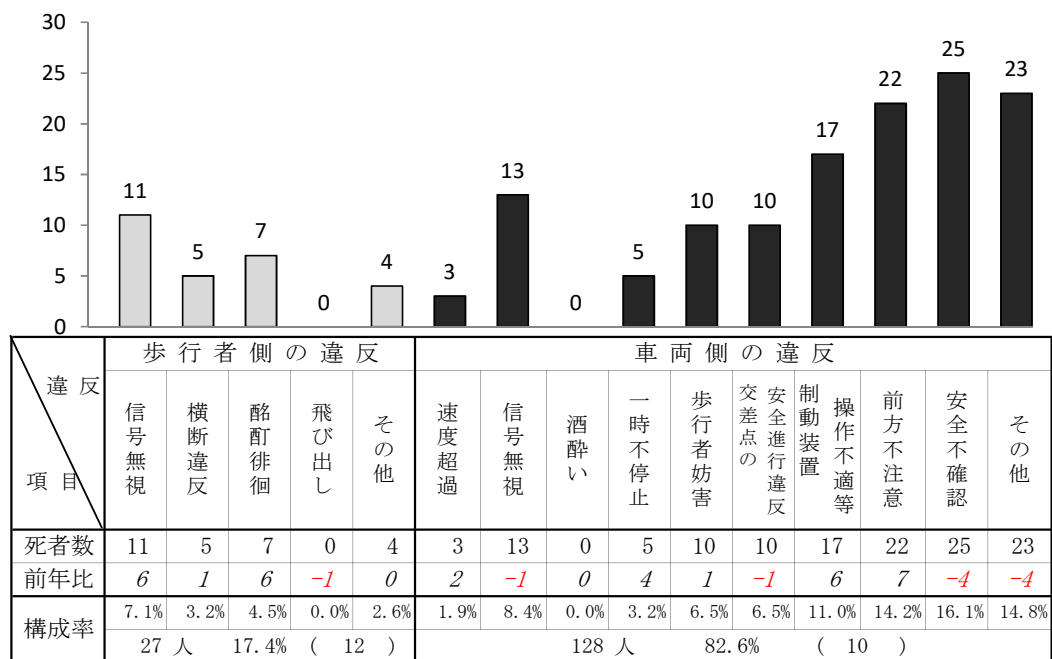


※構成率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

(3) 事故類型別死者



(4) 第1当事者側からみた違反別死者

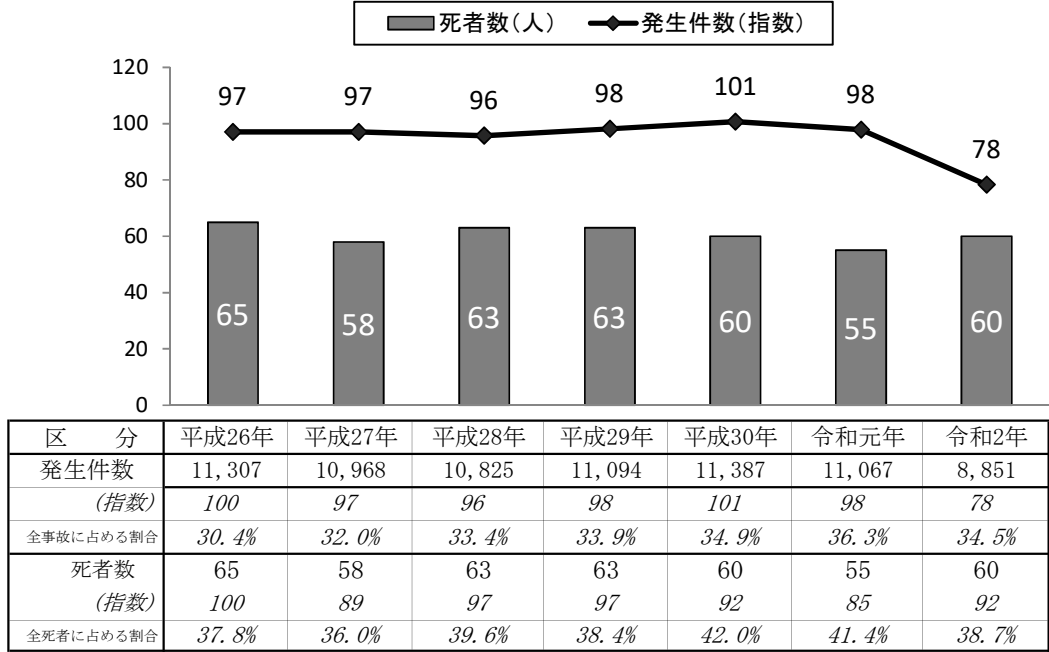


4. 全国の死者ワースト10

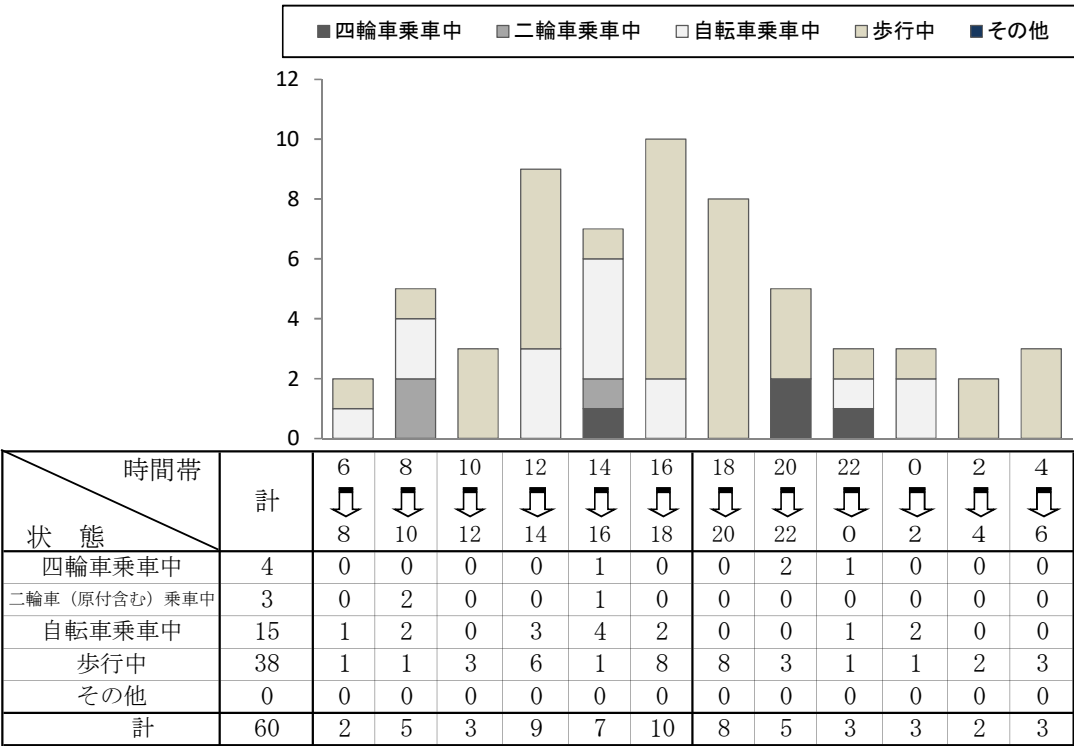
順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
令和2年	東京 155	愛知 154	北海道 144	神奈川 140	千葉 128	大阪 124	埼玉 121	兵庫 110	静岡 108	福岡 91
前年比	22	- 2	- 8	8	- 44	- 6	- 8	- 28	7	- 7
令和元年	千葉 172	愛知 156	北海道 152	兵庫 138	東京 133	神奈川 132	大阪 130	埼玉 129	茨城 107	静岡 101
平成30年	愛知 189	千葉 186	埼玉 175	神奈川 162	兵庫 152	大阪 147	東京 143	北海道 141	福岡 136	茨城 122

5. 都内における高齢者の交通事故状況

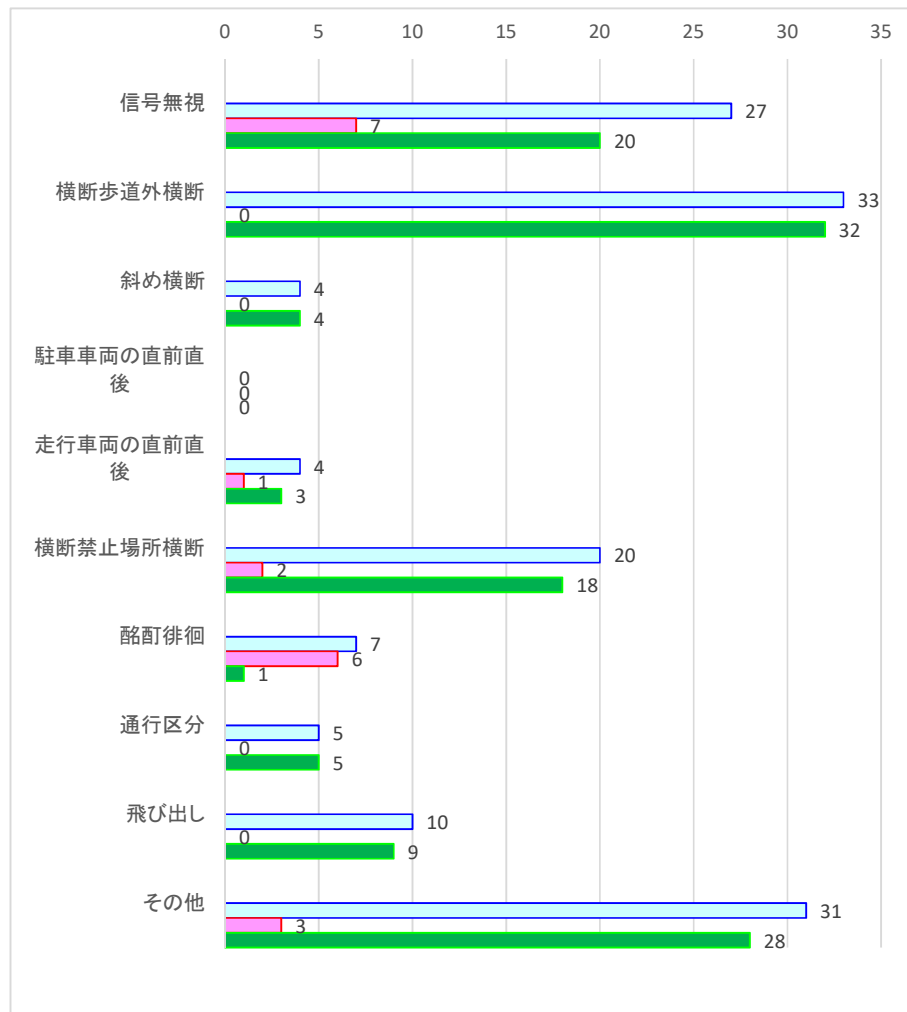
(1) 発生状況の推移



(2) 時間帯別・状態別死者の状況



(3) 高齢歩行者のみ 違反別 件数・死者数・負傷者数の状況

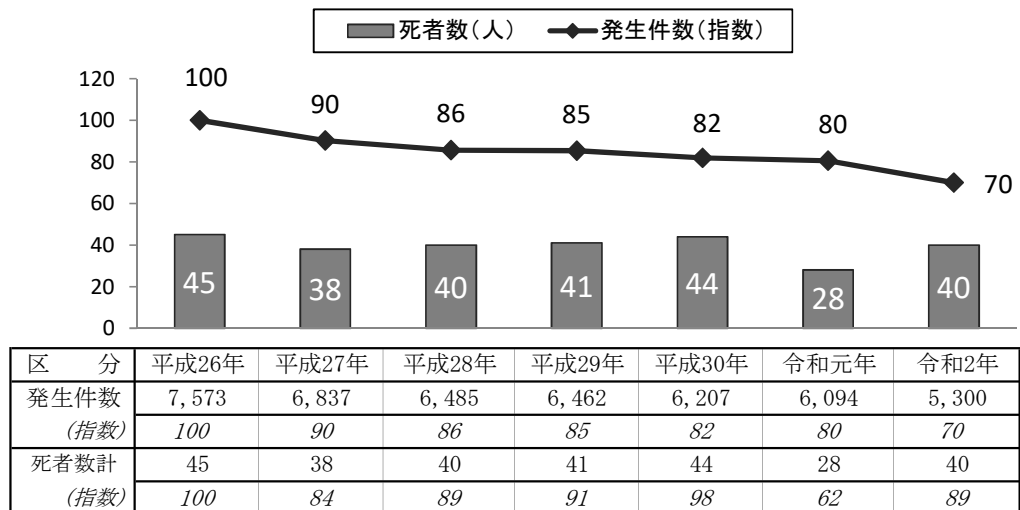


項目	違反	横断違反						酩酊徘徊	通行区分	飛び出し	その他	違反なし	合計
		信号無視	横断歩道外横断	斜め横断	駐車車両の直前直後	走行車両の直前直後	横断禁止場所横断						
発生件数		27	33	4	0	4	20	61	7	5	10	31	991
前年比		-8	-18	-6	-3	1	-6	-32	3	-1	-3	-4	-254
構成率		2.4%	2.9%	0.4%	0.0%	0.4%	1.8%	5.4%	0.6%	0.4%	0.9%	2.7%	87.5%
死者数		7	0	0	0	1	2	3	6	0	0	3	18
前年比		3	-8	0	0	1	-1	-8	4	0	0	1	5
構成率		18.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	5.4%	8.1%	16.2%	0.0%	0.0%	8.1%	48.6%
負傷者数		20	32	4	0	3	18	57	1	5	9	28	984
前年比		-11	-11	-6	-3	0	-5	-25	-1	-1	-4	-4	-269
構成率		1.8%	2.9%	0.4%	0.0%	0.3%	1.6%	5.2%	0.1%	0.5%	0.8%	2.5%	89.1%

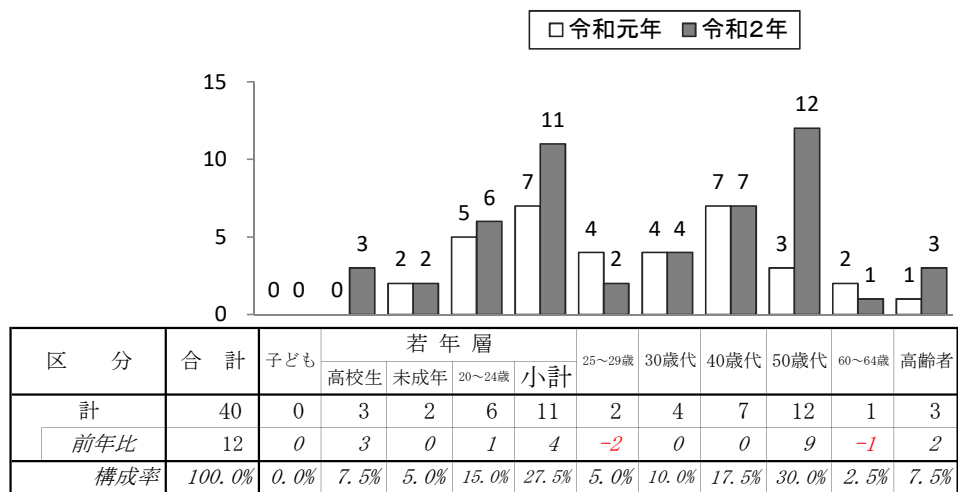
※構成率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

6. 都内における二輪車（原付含む）の交通事故状況

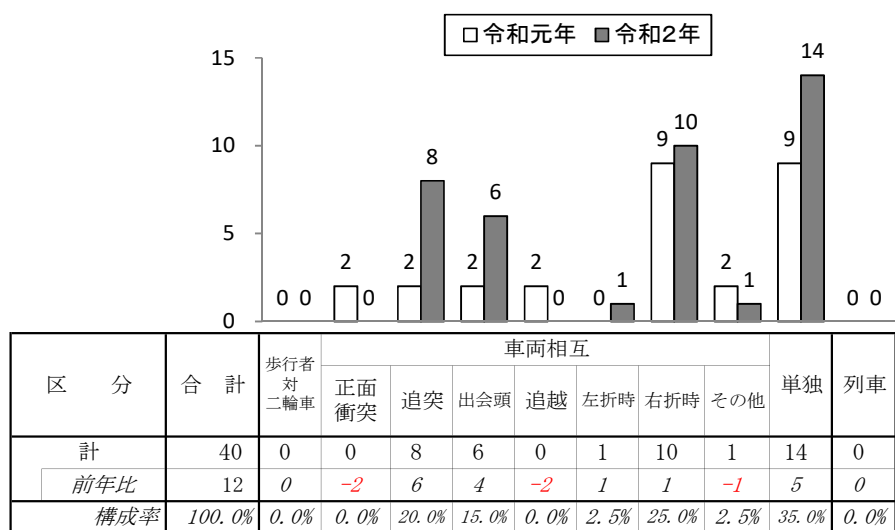
(1) 発生状況の推移



(2) 年齢層別死者

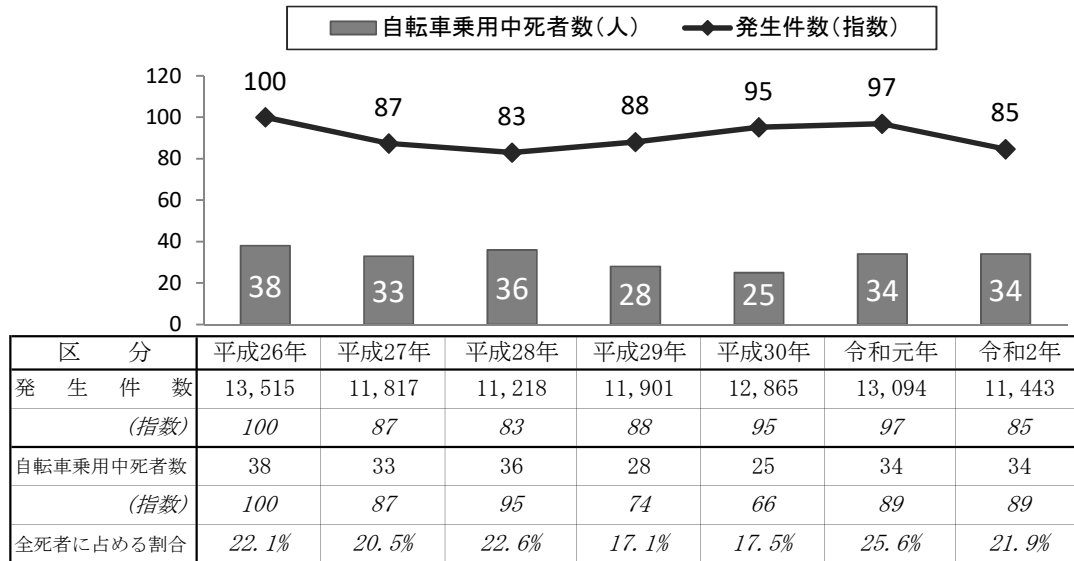


(3) 事故類型別死者

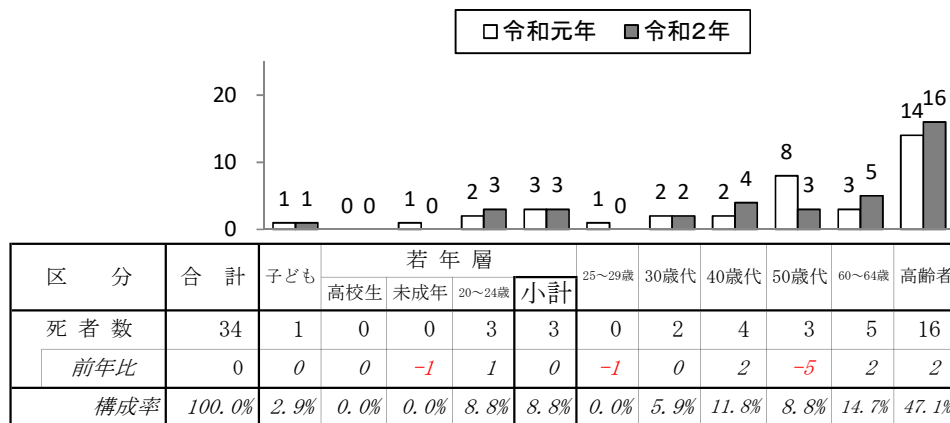


7. 都内における自転車乗用中の交通事故状況

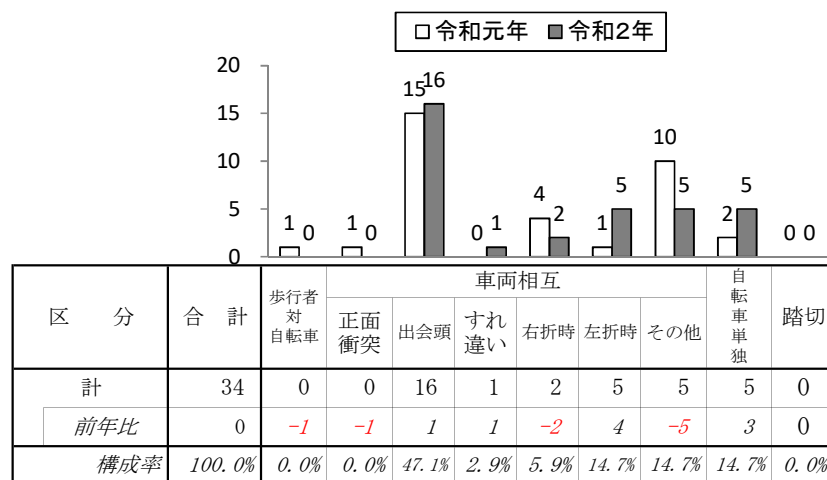
(1) 発生状況の推移



(2) 年齢層別死者 (自転車乗用者)



(3) 事故類型別死者 (自転車乗用者)



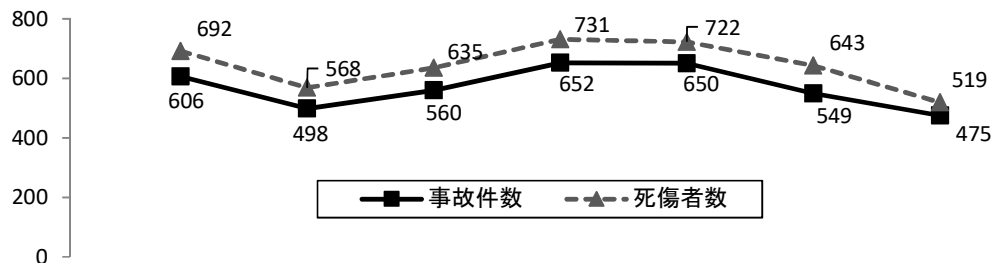
8. 豊島区内における交通事故の状況

(1) 交通事故の概要

令和2年中に豊島区内で発生した交通事故は次のとおりである。

発生件数	475件	前年比	－7.4件
死者数	4人	前年比	－1人
重傷者数	12人	前年比	－3人
軽傷者数	503人	前年比	－120人

令和元年と比較すると、発生件数・死者数・重傷者数・軽傷者数ともに減少している。

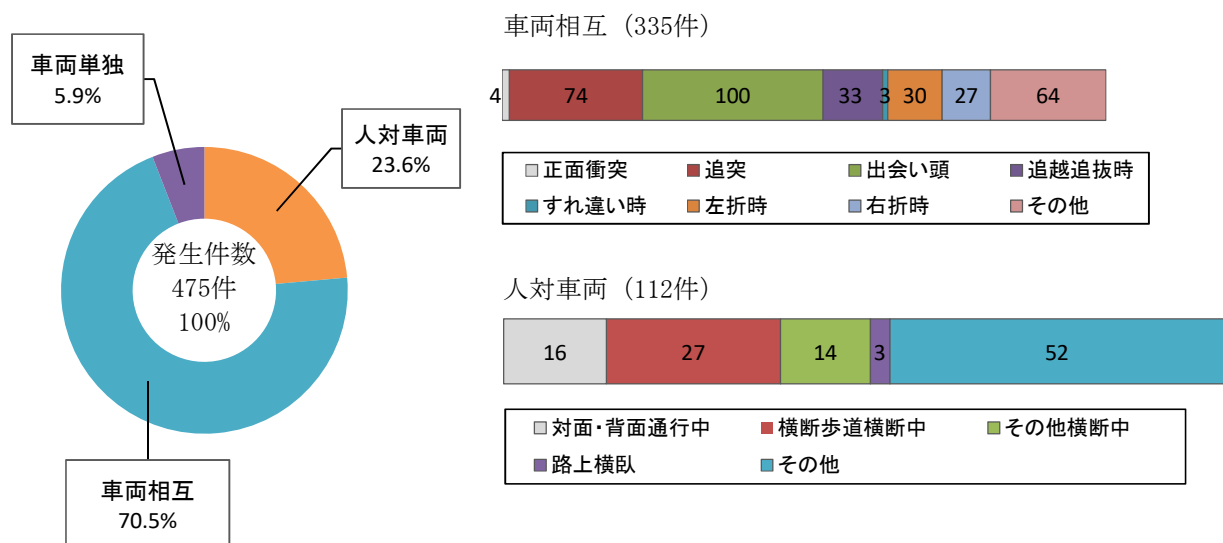


項目 \ 年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
事故件数 (指数)	606 100	498 82	560 92	652 108	650 107	549 91	475 78
死傷者数 (指数)	692 100	568 82	635 92	731 106	722 104	643 93	519 75
死者 (指数)	3 100	4 133	2 67	5 167	2 67	5 167	4 133
重傷者 (指数)	5 100	7 140	4 80	11 220	17 340	15 300	12 240
軽傷者 (指数)	684 100	557 81	629 92	715 105	703 103	623 91	503 74

(2) 事故類型別発生状況

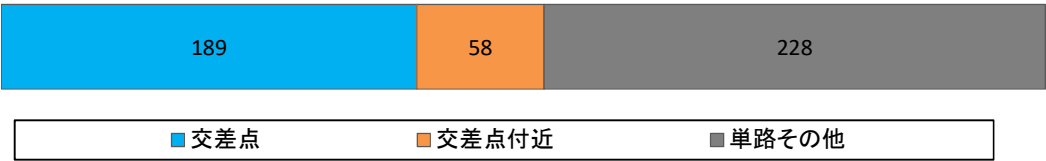
車両相互による事故が335件で70.5%を占め、その内訳では出会い頭の事故が100件で最も多い。人対車両では、横断歩道を横断中が27件で最も多い。

また、車両単独事故は28件（5.9%）となっている。



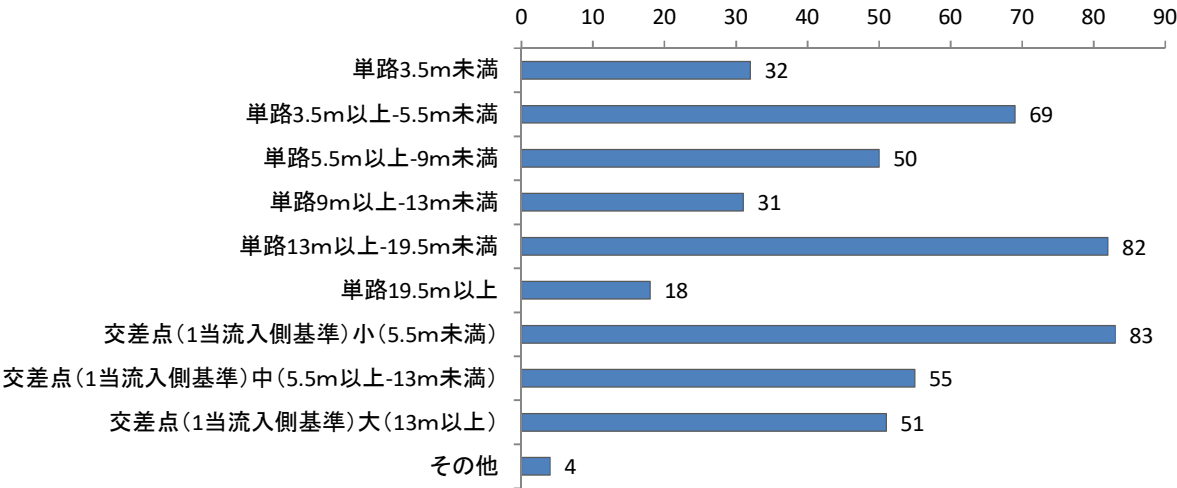
(3) 道路形状別発生件数

交差点での交通事故が189件発生しており、事故全体の39.8%を占めている。



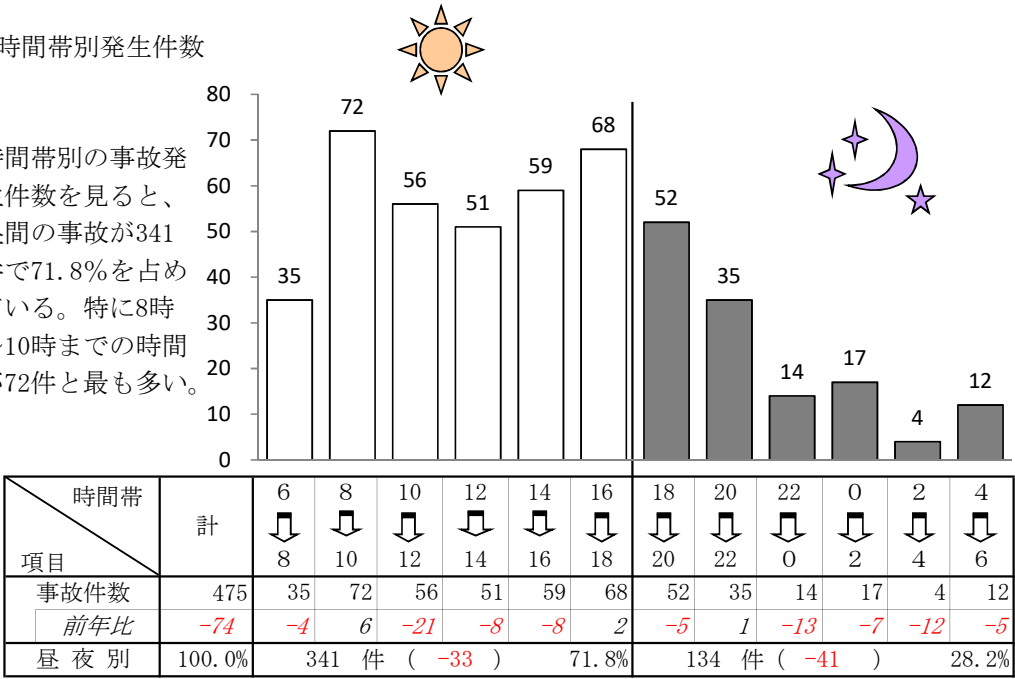
(4) 車道幅員別発生件数

単路では車道幅員が13m以上-19.5m未満、交差点では第1当事者の進入道路の車道幅員が5.5m未満で最も事故が発生している。



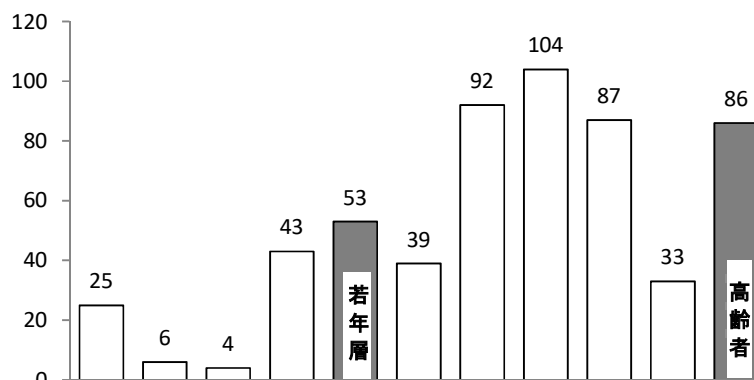
(5) 時間帯別発生件数

時間帯別の事故発生件数を見ると、昼間の事故が341件で71.8%を占めている。特に8時～10時までの時間が72件と最も多い。



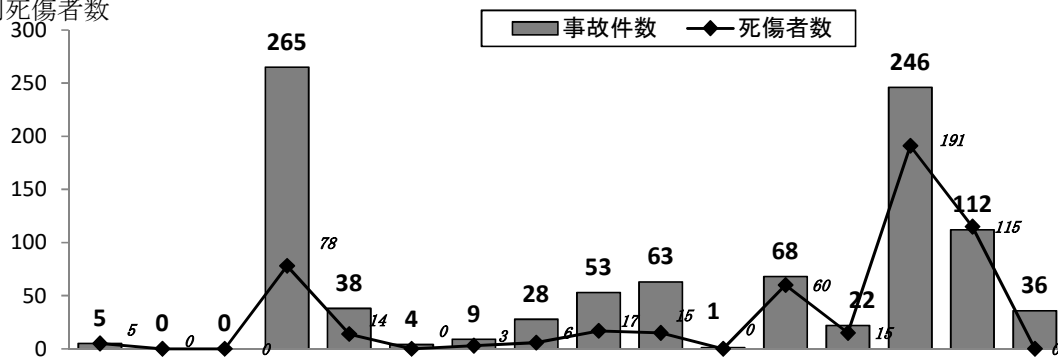
(6) 年齢層別死傷者数

年齢別死傷者数は40歳代の年齢層が104人と多く、全体の2割を占めている。
次いで30歳代の92人、50歳代の87人、高齢者の86人となっている。



年 齢 層 項 目		合 計	子 ど も	若 年 層				25 ～ 29 歳	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 ～ 64 歳	高 齢 者
				高 校 生	未 成 年	20 ～ 24 歳	小 計						
死 傷 者		519	25	6	4	43	53	39	92	104	87	33	86
内 訳	死 者	4	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
	重 傷 者	12	0	0	0	0	0	2	1	2	1	0	6
	軽 傷 者	503	25	6	4	43	53	37	90	102	85	33	78

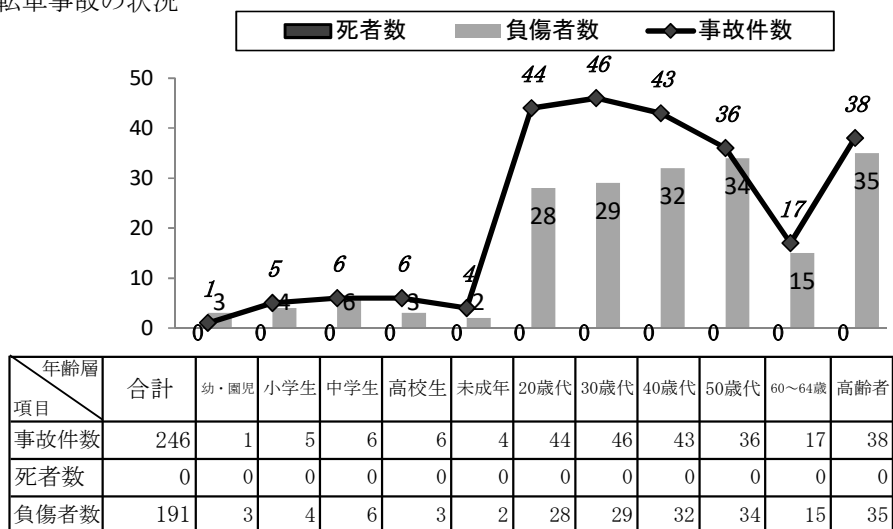
(7) 当事者別死傷者数



項目	合計	乗用車					貨物車					特殊車	二輪		自転車	歩行者	その他	
		大型車	中型車	準中型車	普通車	軽自動車	大型車	中型車	準中型車	普通車	軽自動車		自動二輪	原付				
事故件数																		
死傷者数																		
当事者件数	950	5	0	0	265	38	4	9	28	53	63	1	68	22	246	112	36	
内 第1当事者	475	3	0	0	199	27	4	7	21	38	47	1	22	10	82	6	8	
内 第2当事者	475	2	0	0	66	11	0	2	7	15	16	0	46	12	164	106	28	
死傷者数	519	5	0	0	78	14	0	3	6	17	15	0	60	15	191	115	0	
内 死者数	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	
内 重傷者数	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	5	0	
内 軽傷者数	503	5	0	0	78	14	0	3	6	17	15	0	59	14	185	107	0	

※自転車乗用中に交通事故に遭遇し、死傷した人が191人で全体の36.8%となっている。次いで歩行者の死傷者が115人、普通乗用車の死傷者が78人と続いている。

(8) 自転車事故の状況



※自転車絡み事故件数は246件であり、昨年に比べ6件増加している。
 また、区内の交通事故総件数（475件 9ページ参照）に占める割合は 51.8%で
 令和元年の43.7%より増加している。

作成 豊島区都市整備部土木管理課
 交通安全対策グループ
 〒 171-8422 豊島区南池袋 2-4-5-1
 電話 3981-4856 FAX 3981-4844